

みどり

一般社団法人
群馬県造園建設業協会

〒 379-2153
前橋市上大島町 25-5
TEL.027-290-2244
FAX.027-290-2245

2019.1.1 No.59

- 発行人／一般社団法人
群馬県造園建設業協会
- 事務局／〒 379-2153
群馬県前橋市上大島町 25-5
TEL.027-290-2244
FAX.027-290-2245
- 企画・編集／広報委員会
- 題 字／大澤正明 群馬県知事
- 表紙写真／ハナモモ(みどり市小夜戸)
撮影者・山田篤志

主な内容

年頭ごあいさつ	p2~4
協会ニュース	p4~8
委員会報告／みどりの集い	p9
特集・50周年記念式典	p10~15
休憩室	p16~17
町の庭師の手帳より／表彰 がんばれ後継者／新入会員紹介	
役員・会員名簿	p18~19
緑化技術シリーズ／編集後記／協賛企業	p20



謹賀新年



一般社団法人
群馬県造園建設業協会

会長
須永 敏明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては新春を健やかに迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年は協会として設立50周年を迎え多くの事業を行いました。

技術委員会が中心になり県立の3公園に案内看板を寄贈し県からも利用者からも喜ばれました。広報委員会では協会設立から今日までの活動を纏めた「50年のあゆみ」を発刊して頂きました。改めて協会設立の趣旨や活動、先人たちの努力や苦勞を知る事ができ、極めて有意義な事です。総務委員会には記念式典の企画、運営を担当してもらいました。記念品の選定から細かい心配りをして式典でも来賓や会員をもてなしてくれました。青年部には協会前庭の改修をお願いしました。版築工法を用いた土塀を主景として技能講習も兼ねた施工をして頂きました。これらは2年前にプロジェクトチームを作り本格的に準備が始まりました。

長期にわたり各部門の長を中心にしての献身的な活動が実を結んだものと頭が下がる思いです。これらを通じて思った事は、これだけ多くの方が協会の為に時間と労力を費やして貢献してくれる大きな価値、という事です。自分の事ではなく協会や造園業界に対して役立とうとする尊い意志です。

今年から新しい50年がスタートした訳ですが、取り組まなければならない多くの課題があります。働き方改革、若年労働者の確保や育成、伝統技術の継承、社員の職場環境・待遇の改善、ICTやIOTへの対応等どれも難しい事ばかりです。しかし協会員が一致協力して向かい合って行けば必ず乗り越えられると信じています。造園団体協議会としても課題を共有し、協力して克服していきたいと思っています。

結びに今年が皆様にとって希望の年になりますよう祈念して年頭の挨拶といたします。



群馬県知事

大澤 正明

明けましておめでとうございます。

群馬県造園建設業協会の皆さまには、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年は新年早々に、前橋育英高校が全国高等学校サッカー選手権大会で初優勝を成し遂げ、県民に大きな夢と感動を与えてくれました。

さて、今年には県政の羅針盤である「第15次総合計画」の最終年度を迎えます。総合計画の三つの基本目標である「人づくり」、「安全・安心な暮らしづくり」、「産業活力の向上と社会基盤づくり」の実現に向け、全庁一丸となって取り組んでまいります。まず「人づくり」では、将来にわたって、社会資本の着実な整備や適切な維持管理を推進し、地域の安全・安心を確保するため、建設産業の担い手の確保・育成をしっかりと支援します。次に「安全・安心な暮らしづくり」では、昨年発生した本白根山噴火による被害や、近年、全国各地で頻発・激甚化する水害や土砂災害、大規模地震の被害を踏まえ、県民の生命と財産を守り、安全・安心が確保できるよう、ソフトとハードの両面から防災・減災対策を推進します。また31年度には八ツ場ダムがよいよ完成する予定です。ダム完成に合わせ、地元住民の方々が安心して生活が送れるよう、生活再建事業をしっかりと推進します。さらに「産業活力の向上と社会基盤づくり」では、来春の開所に向け、群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」の建設を着実に進めるとともに、更なる物流の効率化を図り、生産性や利便性を飛躍的に向上させるため、引き続き「7つの交通軸の整備・強化」を計画的かつ重点的に推進します。「群馬で暮らし始めたいくなる、住み続けたいくなる、家族を増やしたいくなる」ような魅力あふれる群馬の未来創生に向けて、「はばたけ群馬・県土整備プラン」に基づく社会資本の整備と維持管理に全力で取り組んでまいります。そして、今年には「花と緑のぐんまづくり2019 in みなかみ」が8月31日から9月23日まで、みなかみ町で開催されます。「世界が現つめる花と緑の水源のまち“みなかみユネスコエコパーク”」を開催テーマに、皆様の御協力のもと、美しい花と緑でたくさんの方をお迎えしたいと思います。

結びに、この一年が県民の皆さまにとって健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

謹賀新年



群馬県議会議長

橋爪 洋介

明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎えるにあたり、群馬県造園建設業協会の皆様へ、県議会を代表して、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

去年は、首都圏における本県の総合情報発信拠点である「ぐんま総合情報センター『ぐんまちゃん家』」の移転オープンや、県内事業者の海外展開を推進する「ジェットロ群馬貿易情報センター」が開設されたほか、群馬の雄大な山岳風景の中を歩く「ぐんま県境稜線トレイル」が全線開通しました。

これにより、群馬の魅力を広く国内外に発信するとともに、県産品の更なる販売や輸出の促進、国内外からの観光客の誘致につながることを期待されております。

県議会においては、「県民に開かれた議会」、「県民の意思が反映される議会」を基本理念とする議会基本条例に基づき、積極的な活動を行いました。

特に、若い世代に政治への関心を高めてもらうため、大学生が議会傍聴と議員との意見交換を行う事業や、議員が高校に出向き、高校生と意見交換を行う事業を実施してまいりました。若者に少しでも政治への関心を高めてもらえればと願いつつ、取り組んでいるところです。

新たな年を迎え、地方創生に向けた取組がさらに求められる中、地方議会の役割はますます重要になっております。喫緊の課題である人口減少対策とともに、近年全国各地で頻発する地震や台風による大規模災害に対する防災・減災対策等にも全力で取り組み、県民の皆様の安全・安心な暮らしを守り、活力ある群馬県の実現に努めてまいります。

結びに、群馬県造園建設業協会の今後ますますの御発展と御活躍を心から祈念申し上げます。御挨拶といたします。



群馬県議会議員

中沢 丈一

新年あけましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、去年は西日本の豪雨や、大型台風の上陸、また、大阪や北海道の地震と、実に災害の多い年でありました。八ッ場ダム見学会も台風の影響により再々中止となりました。

利根川の増水により、河川敷にある前橋市内の高校野球部のグラウンドに再び土砂が堆積してしまいました。ハザードマップに従い、非難する通報もありました。防災協定を結んでいる貴協会においても復旧体制を組まれ、待機されていたようであります。県議会においても最近では河川の堆積土や材木等の除去の陳情が増えております。計画的に優先して対応しなければならないと検討しています。また、雑草の刈り取り回数も増やさなければならない要望も大変ありました。

2020年4～6月春に群馬デスティネーションキャンペーン（DC）が開催されますが、今年ではプレDCを計画し、気運の醸成を図るとともに、花と緑の推進に取り組む大事な年となります。

貴協会におかれては、蓄積した豊富な知識と技術、経験を遺憾なく発揮して頂き、多くの方々が群馬県の素晴らしさを満喫できるよう、ご協力をお願い申し上げます。

また、災害に備えて、防災減災対策を執り進めていかなければなりません。更に、働き方改革で時代は、ワークライフバランスへと考え方が移行されております。どうぞ、貴協会におかれましては、会員皆様の団結を図り、益々発展されることをお祈り申し上げます。

謹賀新年



群馬県議会議員

久保田 順一郎

新年あけましておめでとうございます。群馬県造園建設業協会の皆様におかれましては健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は造園協会設立50周年を迎え、本年4月は天皇陛下のご退位とともに皇太子殿下の御即位に伴う様々な儀式が執り行われ、新たな元号元年となります。

協会皆様には、地域・生活環境の保全から教育・福祉など、その生業を通し、より住みやすい生活環境創りに各般にわたってご尽力を賜っておりますこと、心から御礼を申し上げる次第であります。

そこで、本年歴史的にも新たな時代を迎えるにあたり、国内外の様々な事業には国家レベルの大きな変動の波が押し寄せていると言って過言ではないでしょう。過去のベルリンの壁、ソ連の崩壊以降新たに自由経済圏に参入した共産圏大国がGATTやWTOの経済圏の歴史的な約束事を無視する施策を展開し、実体経済のない仮想経済や知的所有権無視の無頼ぶりに米のエスタブリッシュメントへの反感が1国至上主義を台頭させたと言ってもよいでしょう。

資源のない我が国の人口減少時代が本格化するうえで保護主義は中小企業にも重大な影響をもたらします。経済ポテンシャルを維持する上で当面の労働力不足は苦慮されます。地域経済の中にあっても会員皆様にはネット社会の中、冷静な観察力をもって経営に邁進されることを期待し、私どもは少しでもその一助になることを念頭に統一の春を迎えたいと思います。

引き続き皆様の厚い御支援とご協力を賜りますようお願いいたします。結びに、本年も皆様の実り多い年でありますよう心から祈念申し上げ、新年の言葉といたします。

群馬県都市緑化祭 ふるさとキラキラフェスティバル 花と緑のぐんまづくり2018 in 吉岡



平成20年に開催された第25回「全国都市緑化フェア」の理念を引き継ぎ都市緑化、観光振興を目的として毎年県内各地を持ち回りで開催しているイベントとして、昨年は「花と緑のぐんまづくり2018 in 吉岡～第10回ふるさとキラキラフェスティバル」が開催されました。

当協会の会社も道路各所へのポケットパークや道の駅吉岡内、サイクリングロード沿いへ飾花・緑化を行いました。

また、緑の清掃活動としてサイクリングロードをメインにゴミ拾いや伸びた樹木の剪定をボランティアで行いました。

緑の啓蒙活動としてこのようなイベントを通じて広く発信できるよう今後も積極的に協力していければ良いのではと考えます。

また、これからの世代に向けた活動の一つとして協会員全員が一丸となって取り組むことが必要だと改めて実感いたしました。

(株)しみづ農園・清水 大助



第44回ホリデーイン前橋



8月19日(日)第44回ホリデーインまえばしが前橋市の敷島公園を会場に開催されました。本青年部は昨年度に引き続き「カラー麻紐で作るミサンガ教室」を出展、大勢の子供たちに参加していただき、にぎやかな一日を過ごしました。

ミサンガは手首に巻き付ける刺繍糸のお守りで、色とりどりの刺繍糸を何本もあわせて編み模様をつけていくものです。参加者は20色の麻紐から気に入ったカラーの麻紐を何種

類か選り三つ編みや平編みを習いながら間にビーズを入れたり結び目をつけたり思い思いのミサンガを作り上げました。

子供たちがものづくりの楽しさや達成感を感じ平成最後の夏休みの思い出となる時間を過ごせたのなら幸いです。

参加してくれた子供たちの嬉しそうな表情に私たちも喜びを感じました。

今後もこのような活動を通じて地域貢献していきたいと思います。(有)藤井造園・藤井 玲)



関東甲信造園建設業協会 協議会



平成30年度関東甲信造園建設業協会協議会が、10月11日、山梨県担当で富士急ハイランドホテルにて開催されました。

協議会のテーマは①人材確保への対応、②5年後・10年後の造園業の将来展望についての議題で小グループに分かれて議論がなされ、①の人材確保では高校生のインターンシップについて造園業を理解して頂くには、草むしり、掃除などだけではなく造園、緑の楽しさを説明し将来の明るい話をしてあげないとダメだという意見や、外国人材はようやく技術を持つと帰国してしまう、女性も多くなったがトイレや更衣室など現場の対応は難しいなど。②の将来展望については、予算がない、公共事業も元請けでないと利益が出ない、造園だけでなく農業法人的な新しい発想等業界で考えないと人材も後継者も育たない等の意見交換がなされました。

交流会は更に各会社の状況等の話がなされました。翌日は富士桜カントリー倶楽部にてのゴルフ、山梨県の皆様には大変お世話になりました。(有)造園(株)・櫻井 幹男)



関東三県公園緑地連絡協議会



今年度の関東三県公園緑地連絡協議会は初の青年部担当、茨城県の未来部会（青年部）が主催側で開催されました。

視察は国営ひたち海浜公園、ひたち公園管理センターの宮下氏に園内の説明と案内を丁寧にしていただきました。

ひたち海浜公園の名物でもあるコキアの紅葉がちょうど見頃を迎えており、非常に見ごたえがあり感動しました。その為、園内にはたくさんの来場者が訪れておりました。

協議会はホテルクリスタルパレスにて開催、まずは視察に引き続き、公園管理センターの宮下氏による「海浜公園における植物管理について」のご講演をいただき、国営公園ならではのスケールの大きさによる苦労や工夫を知ることができました。

その後、協議会に移り、各県より持ち寄ったテーマについて意見交換を行いました。共通の課題や活動、また各県独特の工夫や課題について聞くことができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

懇親会は会場を移し盛大に行われました。協議会では話しきれない内容の話題や個々の会社の状況など更に踏み込んだ交流が行われ、青年部ならではの元気のある懇親会になりました。



今回の連絡協議会に参加し、非常に貴重な経験を得ることができました。そして何より、今回の交流によってできた繋がりを大切に、関東三県の造園業会の発展に結びつけていければと思います。(昭和造園土木(株)・石橋 修一)

みどりの清掃



第24回みどりの清掃活動を、11月10日(土)に「花と緑のぐんまづくり2019 in みなかみ～ふるさとキラキラフェスティバル～」開催予定地のみなかみ町にて実施しました。

今回の清掃活動はみなかみ町たくみの里「宿場通り～寺通り～庄屋通り」を中心に協会会員やその家族総勢70人が参加し清掃活動を実施しました。

当日は天候にも恵まれ場内にはワラアートのイヌワシやイノシシが設置してあり清掃活動に参加した皆さんは約2時間清掃ボランティアを行いながら楽しい時間を過ごす事が出来ました。参加された皆様ご協力有難う御座いました。

また当日の駐車場の手配等をして頂いたみなかみ町役場担当部署職員の方々にはお世話になり、大変ありがとうございました。

(株)森緑造園土木・高橋 光弘



安全衛生大会



平成30年度造園建設業務安全衛生大会を9月18日に造園会館にて多数の参加者を頂き、盛大に開催いたしました。

今回はご来賓として群馬県労働局労働基準部健康安全課産業安全専門官の鈴木淳様、群

馬県土整備部都市計画課長の眞庭宜幸様、建設業労働災害防止協会群馬県支部事務局長の前原悟様をお招きいたしましてご挨拶を頂戴いたしました。

内容としましては、1部に安全衛生講話として労働安全コンサルタント事務所の寺村裕司氏より建設労働災害防止についてお話を頂きました。2部に働き方改革の一環として、働く世代の健康づくり・職場のメンタルヘルスを題材に前橋保険センター保健師の塩野まゆみ氏にご講演をいただきました。

1部2部とも建設業に従事する者として身近な話題でお話をいただき非常に身になる講演となりました。参加して頂いた協会会員にとって各社に持ち帰って実践に移せる内容だったのではないのでしょうか。

(株)しみづ農園・清水 大助



群馬県立勢多農林高等学校 インターンシップ



当協会では、勢多農林高校の授業の一環である職場体験の受け皿として、インターンシップ実習を実施しています。今年度も前橋市内の会員を中心に、緑地土木科の1年生、2年生の生徒さんをお預かりしました。

現場作業の手伝いやパソコンによるCADの操作など、実習が有意義な時間となるよう各社で工夫してお迎えしています。生徒の皆さんは慣れない環境と作業に戸惑いながらも、



一所懸命に取り組んでくれました。

担当の先生や生徒たちに就職希望先を聞いてみると、造園業を志す生徒はあまりいないのが現状のようです。たとえ進む道が我々の業界ではないとしても、この体験をいつか何かに役立てて貰えれば幸いです。

実施期間

2年生：8月29日～9月5日（6日間）

1年生：11月20日～11月22日（3日間）

（株）小泉農園・小泉 雄作）

街路樹剪定士研修会



（一社）日本造園建設業協会群馬県支部主催による街路樹剪定士研修会・認定試験が11月6日(火)・7日(水)と開催されました。受験者数17名の方が受講しました。

1日目は学科研修会を(株)山梅様にて行いました。9時から17時まで街路樹に関する講義を受けた後、1時間程の学科試験を受けて1日目が終了しました。

2日目は実技試験です。受講者は2樹種を剪定します。太田市烏山中町県道78号線の街路樹（クロガネモチ）の剪定実技試験を9時から10時30分を午前の部、太田市長手町市道の街路樹（ヤマモモ）の剪定実技試験を12時45分から14時15分までを午後の部として行われました。受講者全員が合格を目指し、真剣に試験を受けていました。この事により群馬県では、300名以上の方が街路樹剪定士となります。観光県群馬として、街路樹が統一された樹形で、きれいな街並、景観が保たれる事を期待します。

（株）カネサ園・澤口 浩美）



技能講習会



昨年度に引き続き、造園技能士検定に向けた講習会を他団体と共同で行いました。

造園の基礎となる技能や知識を習得するために今回も多数の方々に参加していただきました。

内容は検定と同様の内容となっており、午前中は樹木の名前の問題を回答してもらい、午後は実技試験の内容を本番さながらで行ってもらいました。

参加された方々は真剣に取り組んでおり、やる気がみなぎっていました。私自身運営側として携わりましたがみなさんの本気がひしひしと伝わってきて緊張感のある良い練習会となったと思います。

近年では習得した技術を発揮できる現場が残念ながら少なくなっていますが、基本的な技術はしっかりと学び、そして引き継いでいかなければならないと感じます。

変革する時代であるからこそ、伝統を重んじ技術の継承をしていくことが大切です。このことを念頭に置き今後も造園の素晴らしさを伝えられる活動を行っていきたいと思います。

（株）しみづ農園・清水 大助）



第35回全国都市緑化 やまぐちフェア視察研修旅行

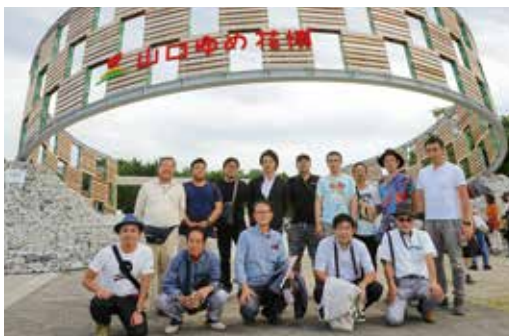


9月26、27日の2日間に渡り、山口県へ都市緑化フェアの視察研修が行われました。都市緑化フェアは、メイン会場として80haもの面積がある都市公園である「山口きらら博記念公園」で、盛大に開催されていました。現地では、山口県造園建設業協会の方々にご案内して頂きました。やまぐちフェアでは、都

市緑化フェア初めての試みとして夜間ライトアップを行い、夜も楽しめる緑化フェアになっているとのことでした。また、造園の世界でも女性が活躍していることをアピール出来るよう、女性技能士達によって、休日に展示庭園を実際に作成し、会期中に完成させるという興味深い取り組みもされているとのことでした。

緑化フェア以外の視察として、瑠璃光寺、毛利庭園等を視察しました。一泊二日というタイトなスケジュールではありましたが、非常に有意義な研修になりました。

(株)中村造園・中村 一博)



50周年記念事業 協会入口庭園改修工事



協会入口にある前庭に対し、協会50周年を記念し、造園技術のPRやイメージアップを目指した庭園リニューアル工事であり、同時に造園の伝統技術の習得と若手会員の技術向上を目的として、青年部を中心に事業を進めました。版築土塀の工程では4日間の日程を組み、講習会と称して参加者を募り、若手技術者の技能習得を目的に施工しました。

基礎作りから型枠の組み方、材料の選別や配合方法など様々な技術を学ぶことができ、貴重な経験の場となりました。群馬県原産である浅間石を使った敷石は「地元で根付く志」を、主木として植栽した若木のアカマツは「これからの時代を生きる我々青年部」を意味し、若い世代が伝統技法や最新技術を生かした魅力ある造園業界、これからの時代に求められる柔軟な姿勢を持った職人であることを目指すというメッセージを込めました。当協会の今後益々の発展を祈念します。

(有)青木造園・青木 慎二)



親睦ゴルフ



造園協会ゴルフ部は、平成10年頃は頻繁に行われていたようですが、いったん休止しており、3年くらい前から、活動を再開しました。

というのも、近年、世代交代が進み、会員相互の交流が希薄になりつつありました。そこで、親睦を深めるためにもゴルフ部会を年1回～2回の開催を推進しております。最近では顧問弁護士や顧問県議の方々にもご参加いただき、会員では、親子での参加者もいるようになりました。

参加したことのない会員の皆様も振るって参加して頂けますよう、宜しく願い申し上げます。

(有)安中造園・川原田 和広)



委員会報告

●総務委員長 ————— 荻原 健（赤城グリーン㈱）

総務委員会の昨年の活動を報告します。1月、毎年開催しております「賀詞交歓会」の協力。会場での受付や案内など、委員会で対応しました。10月に行われた、創立50周年の記念式典の担当委員会でもあり、式場との調整、記念品の手配、当日の受付や案内などを行い、記念式典が無事に行われました。50周年記念式典当日、思い出の写真を上映しましたが、若かりし頃の写真を見ながら和やかに思い出を語っていただいた皆様の笑顔がとても印象的でした。

一つの節目を終え、新たな気持ちで、今後の委員会活動を進めて行きたいと思えます。

●技術委員長 ————— 清水 大助（㈱しみづ農園）

協会創立50周年という節目の年に技術委員会委員長を拝命させていただきました。50周年記念事業として前橋市の県立敷島公園、高崎市の県立観音山ファミリーパーク、館林市の県立多々良沼公園と、合わせて県立公園3カ所に総合案内板を寄贈させていただきました。工事協力いただいた会員各社には心から御礼申し上げます。この看板設置により利用者が快適に公園利用していただければ幸いです。また50周年事業の他に例年行っている安全衛生大会を行い協会員の安全衛生の意識の向上へとつなげる活動を行いました。工事を行う企業の集まりである当協会は何があっても安全を最優先しなければなりません。安全意識をしっかりと持ち続けられるよう、来年も活動を行っていきたく思います。安心・安全・快適な環境づくりのために一致団結して技術委員会が先陣を切って歩んでまいりたいと思えます。

●広報委員長 ————— 山田 篤志（㈱山晃）

例年、「みどりの清掃」と「広報誌みどり」が広報委員会活動のメインですが、今年度は昨年度より復活した研修視察、さらにさらに何と協会設立50周年記念誌発行！と、随分活躍した委員会でした。今後、後にも先にもこんなに活躍することは無いと思われれます。本当に委員会の皆さんご苦労様でした。そしてご協力戴いた皆様大変ありがとうございました。又、今後よろしく願いいたします。

5月4日(金)「みどりの日」にちなんで「みどりの集い」が東毛地区、邑楽郡邑楽町の群馬県緑化センターで開催されました。

当日は、苗木の無料配布や樹木医による樹木観察教室、剪定鋏・刈込鋏研ぎ方教室、四ツ目垣結び体験、きのご類の展示、地元特産品販売等各種団体が協賛出店協力をして、にぎやかに開催されました。

当協会（東毛支部会員）も無料配布で配られた苗木の植え方教室やみどりの相談窓口、また、毎年恒例となった子供達を対象としたスーパーボールすくいが大好評で、

5/4 (金)みどりの集い

次から次と子供達がスーパーボールすくいに夢中になり、家族との楽しいひとときを過ごしたことと思えます。

この様な協会活動をとおして、地域住民との親交を深め「みどりの集い」をきっかけに大人も子供も1人でも多くの方に緑に関心を持って頂きたいと思えます。

(株)カネサ園
澤口 浩美



特集

50周年記念式典祝賀会

平成30年10月28日(金) 午後5時～
ロイヤルチェスター前橋
ベルサイユの間

赤城グリーン(株) 荻原 健

当日は、群馬県知事、県議会議員、県議会議員、県・関係団体・関係企業のご来賓の皆様と会員など約100名の方々がご臨席されました。

開会の前、各席に「50周年記念誌」と「記念品」をお配りしておきまして、記念誌を見ながら開会を待っていただきましたが、皆様が懐かしむように見られていました。

17時より北爪専務理事の司会のもと、川島副会長の開会のことばにより祝賀会が始まり、主催者を代表して須永会長から「当協会の創設の経緯、協会員による数々の事業実績、社会貢献活動、造園技能向上の研修実績、これからの業界の発展への思い」を述べられました。

来賓祝辞として群馬県知事大澤正明様、群馬県議会議員橋爪洋介様、群馬県議会議員久保田順一郎様から、協会に対するご理解、活躍についてお祝いの言葉をいただきました。また、祝電として群馬県議会議員中沢丈一様からもお祝いの言葉をいただきました。

来賓の紹介の後、歴代会長の挨拶として、清

水一也様、荻原武一様よりお祝いの言葉を述べられ、群馬県建設産業団体連合会会長青柳剛様の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。

歓談では、各会社で会長職に就かれ、なかなか顔を合わす機会が少なくなった方々が旧交をあたためたり、次世代を担う若手との懇談などで笑い声の絶えない和やかな時間を過ごしました。

歓談中、50周年記念における事業報告の場を設け、荻原総務委員長・山田広報委員長・清水技術委員長・石橋青年部部長がプロジェクターで上映しながら報告をしました。

また、清水一也様に当協会初代会長でありました、金子才十郎様の思い出を映像を見ながら話をしていただきました。

引き続きプロジェクターを使い、30年以上前に協会員が研修旅行に行った際の集合写真映像を上映すると会場が盛り上がりおりました。当時参加した方にコメントをいただくと「髪の毛がまだ黒かった」「少しやんちゃだった」な



声高らかに乾杯

ど楽しそうに話をさせていただきました。

最後に、櫻井副会長の音頭のもと三本メのあと、閉会のあいさつで無事に祝賀会が終了しました。

終了後、来賓の皆様を見送り、会員の方々には残っていただき、記念集合写真を撮り散会しました。



記念品、記念誌



司会の北爪専務理事



川島副会長開会あいさつ



須永会長あいさつ



反町副知事あいさつ



橋爪県議会議長あいさつ



久保田県議あいさつ



清水一也氏あいさつ



荻原武一氏あいさつ



青柳県産連会長 乾杯の音頭



談笑する参加者



記念事業紹介



記念事業を説明する荻原総務委員長



記念誌について説明する山田広報委員長



各委員会による記念事業紹介



故金子会長をしのいで



歓談する出席者



懐かしの写真を上映



懐かしの写真絵を前に談笑



懐かしの写真を前に談笑



懐かしの写真を前に談笑する出席者



櫻井副会長 締め挨拶



全員で記念撮影

それぞれの50周年記念事業

(株)山晃 山田 篤志

群造協創立50周年に関してはそれぞれの記事の中で多くの方が語っているところですが、こちらでは、記念式典外のことを書いていきたいと思えます。

まず50周年記念事業としての県立公園への総合案内板設置についてですが、当初は担当の技術委員会より、違った事業が検討された経緯がありました。それも県立公園1箇所との条件で…。ただ50周年プロジェクト会議内で「委員会としての方向性集約の問題」「各方面との調整にかかる時間の問題」「予算の問題」「1箇所だけ？」等の意見で、ボツになり、現在の総合案内板を前橋の「敷島公園」、高崎の「観音山ファミリーパーク」、館林の「多々良沼公園」の3箇所に設置することが検討されました。ただ、ここでも「予算の問題」が立ちはだかり、仕様、材質等が再三協議されましたが、最後は「会長の鶴の一声」により、会員企業が「清水の舞台から飛び降りる」覚悟で提供して頂ける事になりました。

設置は中毛、西毛、東毛各支部会員が施工しました。そこには支部毎の施工方法があり、中毛、西毛はPC製品の基礎という最近の施工方法、東毛は型枠組という在来の施工方法という、個性があったように感じられます。あの暑い時期の施工であったため作業員の健康状態、施工中の養生等心配されましたが、何事もなく無事にW750×H600のしっかりした基礎に盤面W2000×H1000のステンレス製案内板ができあがりました。贈呈式では各公園に県担当部署幹部、群造協の役員及び会員が本格的な除幕式を執り行なわれました。当日は何処の会場も、まだまだ暑い盛りの中、偉

い人は上着着用の様子を見て「偉い人は大変だな～」と個人的に思いました。今後、この案内板が各公園の利用者の方々に永く愛され利用されること、又造園業界も末永く公園等の維持管理事業に携わっていただけることを切に願っています。

次に50周年記念誌発行についてですが、担当する広報委員会では、掲載記事の検討会議をし、スタートはしましたが、当初「協会発足当時の11社の内、1、2社が判らない」「昭和43年の発足から昭和49年までの資料がほとんど無い」というところから始まりました。50周年プロジェクト会議でも、「記念誌の進捗状況は？」と聞かれ「現在、資料収集中ですが全然足りません。資料と写真の提供をお願いします。」と何回言ったことでしょうか。多分1年近く言っていたような気がします。その後、資料も集まってきてからの取捨選択作業がこれまた大変で、ましてや、当初50周年プロジェクト内では「記念式典時には小冊子を配布し、その後、記念式典の様子も入れて、後日記念誌をお客様に郵送する。」としていましたが、半年前になって「10月26日の記念式典時に配布する」ことが決定され、さあ一大事、時間がない!!

まさに「猫が熱いご飯を貰った状態」で、中々火が付かなかった記事の執筆も進んだ。そんな中、事務局の献身的なサポートもあり、その後の作業は急ピッチで進みました。此処に50周年というひと区切りの資料が残せたことは、今後の記念誌発行の礎となっていくことでしょう。

頑張れ造園業界!

そして頑張れ次代の後継者たち!!

さあて、お後がよろしいようで…。



プロジェクト会議



敷島公園除幕



多々良沼公園除幕



観音山ファミリーパーク除幕

Title

カワイイという感覚

Memo

昨年の10月に今回で16回目となる日比谷公園ガーテニングショーに5、6年ぶりに時間がとれたので開催中の平日に行ってみました。

首都東京のど真ん中の日比谷公園を会場にガーデン部門、ライフスタイルガーデン部門、コンテナガーデン部門、ハンキングバスケット部門の各部門で応募されたコンテスト作品が展示してあります。

日比谷公園自体が都会のオアシスであるのはもちろんですが我々みどりの関わる者としては都市における花と緑のライフスタイルを提案することはとても有意義なイベントであると改めて感じたのでした。

そんなイベントで各コンテストの作品を鑑賞しているとひと際目立つ大勢の人だかり。

町の庭師の手帳より

皆さんカメラやスマートフォンでいろんな角度からやアップなどそれぞれ写真撮影を楽しむ姿にしばらく作品よりも人間観察。特に女性の方は若い方だけでなく年配の方々も「かわいい」「カワイイ」のオンパレード。その作品は多肉植物を使ったのライフスタイルを提案した作品で小物やガーテングッズもシャビーな雰囲気を出しているものでした。

昨今多肉植物が人気なのは私も知ってはいましたが多肉植物とその周辺グッズで女性たちが声を揃えて発する「かわいい」「カワイイ」に私も含め庭師もそういった感覚を少なからず持たなきゃいけないと大人気の作品を前に思い知らされた気が致しました。

2020東京オリンピックを控え東京がガーデンシティ（庭園都市）として世界の人々に「お・も・て・な・し」をするのを期待した久々の日比谷公園ガーテニングショーでありました。

(株)山田植物園・山田 進

表彰

おめでとうございます。



平成30年度
国土交通大臣
建設事業関係功労表彰

(株)共栄緑化
代表取締役
須永 敏明



平成30年度
優秀施工者
国土交通大臣顕彰

(株)しみづ農園
清水 均



平成30年度
全国建設産業
団体連合会長表彰

(有)川島植物園
代表取締役
川島 良則



平成30年度
群馬県優秀技能者表彰

昭和造園土木(株)
代表取締役
石橋 修一





がんばれ後継者!!



丸条造園(株)
大澤 善昭

初めに、文書力がないので作文は子供の頃から苦手です！ 私が代表取締役に就任して1年と4ヶ月が経ちました。東京で測量会社に5年勤め2010年より父親の経営する造園会社に入社しました。何を思ったか畑違いの会社で修行した為、会社に入りガキの頃から慣れ親しんだ造園業でしたが、覚える事、やらなくてはならない事が沢山ありました。20年間ひたすら突っ走ってきました。同じ仕事をし、親父の偉大さを痛感する毎日です。たまに悪い事もしますが、間違っ事はしない、それと「義理と人情を忘れず」を目標にまだまだ若輩者ですが持ち前のキャラクターで精一杯会社を盛り立てようと、また群馬県造園建設業協会のお役に少しでも立てるよう頑張っていきたいと思えます。最後にやっぱり作文は苦手ですwww



熊倉造園土木(株)
熊倉 幹夫

昨年の4月に代表取締役社長に就任し、経営者としての目線で、自社を見つめ直す毎日です。私は大学卒業後の6年間、都内の造園会社に就職し現場監督の業務に従事しました。道路公団では千葉・茨城。都市整備公団では多摩・神奈川。テーマパーク建設では山梨。墓苑工事では水戸。現場により様々な地域で工事を担当し、また縁あって著名な造園家・設計士の人達とも一緒に仕事のできた事は、とても貴重な経験ができ、今でも財産になっています。そして地元の群馬に戻ってきたのが、2000年7月。それまでは下請け業者に任せていた作業も、いざ自分でやると難しく、改めて職人としての未熟さを痛感し、ベテラン職人達と一緒に現場で汗を流す日々を続けました。また、同時期に協会の青年部に入会させて頂き、県内の同世代の人達との情報交換や、共通の話題を通して、様々な刺激を受けることができました。

今後は若者にも魅力がある造園業界へと発展できるよう尽力致しますので、宜しくお願い致します。

この度新規会員として紅陵造園(株)をお迎えしました。

紅陵造園は前橋市青梨町に事務所を構え、公共事業のほか民間の造園工事や外構工事、メンテナンスもオールマイティーに請け負う会社です。

また同社の代表である山宮氏は自社のみならず業界の多方面にわたって精力的に活動されている社長さんです。

当協会への入会以前から(一社)日本造園建設業協会をはじめ(一社)日本造園組合連合会や(一財)日本造園修景協会に加盟し、全国を股にかけて活躍されています。

新入会員紹介

中毛支部長

小泉 雄作

会員数が減少傾向にある昨今、実力のある新入会員を得たことは当協会にとって大変喜ばしいことでもあり、また当協会が社会へ貢献する能力の向上にも繋がります。

今後も切磋琢磨して、より皆様のお役に立てるよう会員一同努力して参ります。

新規会員MEMO

紅陵造園株式会社
前橋市青梨子町1617-1
代表取締役 山宮 衛

■ (一社) 群馬県造園建設業協会 役員名簿

	氏名	社名	住所	電話番号	
相談役	清水 一也	(株)しみづ農園代表取締役会長	高崎市柴崎町1563	027-352-2244	
会長	須永 敏明	(株)共栄緑化代表取締役	太田市浜町73-12	0276-46-3255	
副会長	櫻井 幹男	櫻造園(株)代表取締役	安中市安中1819	027-381-0144	
	川島 良則	(有)川島植物園代表取締役	館林市岡野町231	0276-72-1940	
	木暮 一広	(株)群馬清風園代表取締役	前橋市関根町1-7-14	027-231-3863	
専務理事	北爪 満	(有)富士造園代表取締役	前橋市富士見町時沢3135	027-288-4027	
理事	澤口 浩美	(株)力ネサ園代表取締役	太田市熊野町19-1	0276-22-3575	
	小泉 雄作	(株)小泉農園代表取締役	前橋市亀里町147-1	027-265-0594	
	大山 安	中央群馬工業(株)代表取締役	高崎市引間町42-2	027-373-1252	
	石橋 修一	昭和造園土木(株)代表取締役	前橋市苗ヶ島町858	027-283-2363	
	大澤 善昭	丸桑造園(株)代表取締役	邑楽郡千代田町赤岩2561	0276-86-3251	
	山田 通明	(株)山梅代表取締役	太田市上小林町226	0276-22-8551	
	山田 進	(株)山田植物園代表取締役	太田市安良岡町395-1	0276-22-6007	
	山田 篤志	(株)山晃代表取締役	太田市龍舞町4685-3	0276-46-2762	
	荻原 健	赤城グリーン(株)代表取締役	前橋市小神明町459	027-231-0857	
	加藤 学	上武緑化(株)代表取締役	伊勢崎市連取町2355-10	0270-23-4050	
	中村 一博	(株)中村造園取締役	前橋市富士見町小暮2617-2	027-288-2086	
	菊地 章博	(株)菊地造園土木代表取締役	伊勢崎市田中島町1421-5	0270-23-7482	
	藤井 明人	(有)藤井造園代表取締役	前橋市田口町567-1	027-232-8856	
	山口 雄資	群馬庚申園(株)代表取締役	藤岡市本郷820-9	0274-23-2826	
	清水 大助	(株)しみづ農園専務取締役	高崎市柴崎町1563	027-352-2244	
	監事	熊倉 幹夫	熊倉造園土木(株)代表取締役	館林市近藤町2899-14	0276-75-1188
		萩原 信弥	萩原造園土木(株)専務取締役	佐波郡玉村町樋越460-2	0270-65-2757
		川原田和広	(有)安中造園代表取締役	安中市中秋間1528-1	027-382-1610
		齋藤 仁志	(有)中田計理事務所代表取締役	前橋市西片貝町5丁目18-14	027-243-5757
事務局員	樋口則文子		前橋市上大島町25-5	027-290-2244	
	石崎久美子				

■ (一社) 群馬県造園建設業協会 会員名簿 (支部別50音順)

支部	社名	代表者名	住所	〒	電話番号	FAX
東毛支部	(株)金山園	塚本 将成	太田市細谷町124-2	373-0842	0276-32-3715	32-3605
	(有)川島植物園	川島 良則	館林市岡野町231	374-0067	0276-72-1940	73-8319
	(株)共栄緑化	須永 敏明	太田市浜町73-12	373-0853	0276-46-3255	46-3242
	熊倉造園土木(株)	熊倉 幹夫	館林市近藤町2899-14	374-0042	0276-75-1188	75-1191
	(株)新栄造園	石川 公吉	館林市上三林町1592-1	374-0046	0276-73-4197	72-6840
	増尾造園土木(株)	増尾 雅樹	邑楽郡邑楽町大字篠塚2939	370-0615	0276-88-3237	89-0752
	(株)松島造園土木	松島 和正	太田市宝町871	373-0042	0276-31-6390	31-4803
	丸桑造園(株)	大澤 善昭	邑楽郡千代田町赤岩2561	370-0503	0276-86-3251	86-3438
	(株)山梅	山田 通明	太田市上小林町226	373-0024	0276-22-8551	25-6372
	(株)山田植物園	山田 進	太田市安良岡町395-1	373-0811	0276-22-6007	22-6702
	(株)東毛造園土木	高橋 俊之	邑楽郡千代田町福島642	370-0501	0276-86-2423	86-5188
	(株)野村造園土木	野村 宣栄	邑楽郡千代田町舞木165-1	370-0504	0276-86-3641	86-5921
	(株)ツツカタ	野口 一雄	太田市大原町2237-15	379-2304	0277-78-2050	78-2004
	(株)群馬緑営	大澤美枝子	邑楽郡千代田町福島442-1	370-0501	0276-86-2428	86-4888
	(株)山晃	山田 篤志	太田市龍舞町4685-3	373-0806	0276-46-2762	49-0150
	(株)丸善造園土木	小沢 正佳	太田市東金井町1880	373-0022	0276-22-1801	26-0217
	(株)森緑造園土木	高橋 光弘	邑楽郡千代田町福島642-33	370-0501	0276-86-2170	86-6285
	(株)力ネサ園	澤口 浩美	太田市熊野町19-1	373-0025	0276-22-3575	25-2028
	(有)君島造園	君島 静次	邑楽郡千代田町新福寺455-1	370-0505	0276-86-2852	86-2630



なごみ やすらぎ 潤い
 …快適な緑の空間を
 演出します。

支部	社名	代表者名	住所	〒	電話番号	FAX
中毛支部	赤城グリーン(株)	荻原 健	前橋市小神明町459	371-0134	027-231-0857	231-0866
	上武緑化(株)	加藤 学	伊勢崎市連取町2355-10	372-0812	0270-23-4050	26-0694
	(株)群馬清風園	木暮 一広	前橋市関根町1-7-14	371-0047	027-231-3863	233-3953
	群馬緑化(株)	岡田 友子	前橋市敷島町248-13	371-0036	027-219-4193	219-4194
	群馬建苗(株)	今井 秀人	前橋市荻窪町426-3	371-0001	027-269-0421	269-0416
	紅陵造園(株)	山宮 衛	前橋市青梨子町1617-1	370-3573	027-251-9917	251-9993
	昭和造園土木(株)	石橋 修一	前橋市苗ヶ島町858	371-0241	027-283-2363	283-2399
	さくら造園(株)	坂本 登	伊勢崎市連取町3294-3	372-0812	0270-23-0018	23-0115
	(株)中村造園	中村日出男	前橋市富士見町小暮2617-2	371-0103	027-288-2086	288-6306
	萩原造園土木(株)	萩原 信行	佐波郡玉村町樋越460-2	370-1103	0270-65-2757	65-3781
	(有)双葉造園	茂木 一彦	前橋市大友町3-14-9	371-0847	027-252-4128	253-3513
	前橋園芸(株)	中村敬太郎	前橋市亀里町201-1	379-2147	027-265-3131	265-3132
	(有)青木造園	青木 慎二	前橋市今井町687	379-2116	027-268-3973	268-3974
	(株)ウエトメ	渋沢 茂久	伊勢崎市境島村1968-352	370-0134	0270-74-9430	74-9048
	(株)高橋造園土木	高橋 副二	前橋市金丸町38	371-0121	027-269-3510	269-2132
	(有)富士造園	北爪 満	前橋市富士見町時沢3135	371-0104	027-288-4027	288-6490
	(株)治田造園土木	治田 貴典	利根郡昭和村大字糸井7612-1	379-1203	0278-24-7356	24-7978
	(株)菊地造園土木	菊地 章博	伊勢崎市田中島町1421-5	372-0802	0270-23-7482	23-5652
	(株)小泉農園	小泉 雄作	前橋市亀里町147-1	379-2147	027-265-0594	265-4482
	(有)藤井造園	藤井 明人	前橋市田口町567-1	371-0048	027-232-8856	232-2644
(株)英 造園	町田 勝美	前橋市山王町1-38-5	379-2123	027-266-8723	267-0120	
(有)富田造園土木	富田 恭躬	前橋市二之宮町1068	379-2117	027-268-0782	268-5244	
(有)山紅緑地	栗原 武夫	前橋市金丸町232	371-0121	027-269-0250	269-0098	

西毛支部	(有)安中造園	川原田和広	安中市中秋間1528-1	379-0103	027-382-1610	382-5397
	群馬庚申園(株)	山口 雄資	藤岡市本郷820-9	375-0023	0274-23-2826	23-2967
	櫻 造園(株)	櫻井 幹男	安中市安中1819	379-0116	027-381-0144	382-5210
	(株)しみづ農園	清水 一秋	高崎市柴崎町1563	370-0035	027-352-2244	352-2236
	多野造園土木(株)	田中 広幸	高崎市吉井町塩川13	370-2134	027-387-5955	387-6818
	中央群馬工業(株)	大山 安	高崎市引間町42-2	370-3517	027-373-1252	372-1977
	新田造園土木(株)	新田 元大	藤岡市譲原1383-1	370-1402	0274-52-2198	52-2155
	飯塚緑地(株)	飯塚 勝	渋川市横堀775番地	377-0206	0279-53-3648	53-3694
	(株)藤松睦	茂木 桂子	多野郡神流町大字万場56-1	370-1504	0274-57-2324	57-2277
	(株)白石植物園	白石 修	富岡市藤木232	370-2307	0274-62-3091	62-3089
	(株)八木造園	岩崎 重雄	高崎市京目町1197	370-0011	027-352-8482	353-1558

平成30年12月1日現在

緑化技術シリーズ

ルリチュウレンジ

芋虫や毛虫が見つかって、チョウやガ（鱗翅目）の幼虫だと思つと違つてもある。写真のようにルリチュウレンジの幼虫も似たような見た目であるが、ハチ目ハバチ類である。この幼虫はツツジ・サツキの葉を食べる。幼虫は群棲し、あつという間に丸坊主にして蕾まで食べてしまうので開花にも影響する。

成虫は産卵管を葉縁から組織内に挿入して産卵する。産卵箇所は膨れてやがて褐変する。

孵化した幼虫は、最初に葉の裏で並んで葉を食べ進み分散していく。あつという間に丸坊主にされてしまうほどである。幼虫は年3回、5～6月、7～8月、9月頃に発生する。その後、蛹となり土中越冬する。

幼虫発生初期に捕殺が望ましいが、ツツジ等では食害が広がった段階で気付くことが多い。薬剤は、つつじ類のチュウレンジハバチでマツグリーン液剤2、イマージ液剤の登録がある。



樹木医 宮田 美恵

編集後記

近年、皆様の広報委員会への惜しみなく暖かいご支援ご協力をひしひしと感じられる事が多くなってきた。そう感じている自分ですが、本当に感謝感謝の毎日です。有難いことです。「いやぁ～生きてるっていいなぁ～人も樹木も！」

(株)山晃・山田 篤志

協賛企業



株式会社 ニッパンレンタカー

■前橋営業所 前橋市西片貝町4-5-19
TEL.027-221-3151 FAX.027-243-5507

■高崎営業所 高崎市下小堀町1472-3
TEL.027-343-8808 FAX.027-343-8309

■高崎東・藤岡営業所 藤岡市中大塚208-1
TEL.0274-20-1711 FAX.0274-20-1713

■伊勢崎営業所 伊勢崎市三室町5917
TEL.0270-20-2250 FAX.0270-20-2252

■渋川営業所 渋川市半田3037-1
TEL.0279-60-5088 FAX.0270-60-5089

■吾妻出張所 吾妻郡中之条町伊勢町17-3
TEL.027-221-3151 FAX.027-243-5507

■太田営業所 邑楽郡邑楽町篠塚3473-1
TEL.0276-88-8411 FAX.0276-88-8412

■足利営業所 栃木県足利市小俣町358-3
TEL.0284-62-5076 FAX.0284-62-5175



NISHIO

西尾レントオール株式会社

■高崎営業所 〒370-1135

群馬県佐波郡玉村町大字板井744-1

電話 0270-65-0391 FAX 0270-65-9206

■太田営業所 〒370-0314

群馬県太田市新田市野井町999-1

電話 0276-57-4240 FAX 0276-57-4509



株式会社 アクティオ

■富岡営業所 富岡市黒川645-1
TEL.0274-64-4053 FAX.0274-64-4056

■高崎営業所 高崎市宮原町10-3
TEL.027-330-3411 FAX.027-330-3401

■太田営業所 太田市下浜田町369-32
TEL.0276-47-1410 FAX.0276-47-1413

■前橋営業所 前橋市六供町1391-1
TEL.027-243-9141 FAX.027-243-9144

■渋川営業所 渋川市白井2340
TEL.0279-60-5522 FAX.0279-60-5523

■吾妻営業所 吾妻郡東吾妻町松谷129
TEL.0279-67-2291 FAX.0279-67-2293

■伊勢崎営業所 伊勢崎市粕川町1806
TEL.0270-26-4145 FAX.0270-26-4146

建機レンタル・環境機器・イベントプロデュース
KOEI コーエー株式会社

■前橋センター/前橋市富士見町時沢106
TEL 027-288-2333 FAX 027-288-7101

■高崎/高崎市八幡原町208
TEL 027-347-0309 FAX 027-347-4522

■太田/太田市藤久町914-7
TEL 0276-31-1823 FAX 0276-31-5026

■桐生/桐生市新里町新川753-1
TEL 0277-32-5572 FAX 0277-32-5573

■沼田/沼田市栄町506-1
TEL 0278-24-5118 FAX 0278-22-5118

■吾妻/吾妻郡東吾妻町原町203-1
TEL 0279-68-4132 FAX 0279-68-5128

■長野原/吾妻郡長野原町大字羽根尾546-5
TEL 0279-82-2525 FAX 0279-82-3771

■富岡/富岡市神農原723-1
TEL 0274-63-5124 FAX 0274-63-7232

■藤岡/藤岡市大字藤岡2154-1
TEL 0274-24-6034 FAX 0274-24-6035

■神流町/多野郡神流町大字青梨873-1
TEL 0274-57-2316 FAX 0274-57-3376

当協会と一緒に活動していただける会員を募集中です。